

ISBN978-4-434-16275-6
C2334 ¥1500E

リーダーズ・アイ

平成24年6月1日発行(毎月1回1日発行) 第25巻6号通巻279号 発行所 国際通信社グループ 報道通信社/発売所 星雲社 定価 1575円(本体1500円)

2012. 6. June

特集 ■ チャイナバブルー不動産バブルから読み解く中国の今(国報報道通信社)

経営者の目線でみる経済誌 リーダーズ・アイ

LEADER'S EYE

Monthly Graphic Journal : Leader's eye

6月号

2012. Jun.
NO. 279

特別企画

再生日本

- 企業家の軌跡と未来 ●The Intelligence
- 枝 ●寺社散策 ●いい店 いい人 いい出会い

Innovative Network Video Recorder VioStor series



監視システムも IPソリューションの時代へ



インフラストラクチャーの整備に伴い、あらゆる情報がネットワークで共有されるようになりました。サーベイランス——監視システムの世界も、それまでのアナログ=クローズド・サーキットの時代から、開かれたネットワーク=IPソリューションの時代へと確実に移行しつつあります。株式会社R.O.Dは、「使う人にやさしいものづくり」を目指し、アナログからネットワークへの架け橋となる製品を、これからも提供し続けていきます。

ネットワーク・カメラ専用レコーダー「VioStor-8148Pro+」

Panasonic, Sony, AXIS, Brickcomをはじめ、国内外の主要ネットワーク・カメラに対応。最大48台のカメラを登録・録画可能で、メガピクセル・カメラもサポートしています。最大容量は8TB(物理容量)、RAID5、RAID5+Hot Spare、RAID6可。設定・モニタリング・録画再生が全てInternet Explorer™上で操作できる他、VGAまたはHDMIでディスプレイを接続できるローカル・ディスプレイに対応しています。(発売中:オープン価格)

ROD
Re spect on Demand 株式会社 R.O.D

<http://www.rodweb.co.jp>

本 社 〒550-0012 大阪市西区立売堀1-7-18 国際通信ビル6階 TEL 06-6537-1233 FAX 06-6537-1377	福岡営業所 福岡県福岡市博多区博多駅前6丁目13番21号 駅前JTビル TEL 092-452-8000 FAX 092-452-8008
東京営業所 東京都港区芝5丁目32-8 青木ビル8階 TEL 03-5419-3354 FAX 03-5419-3359	宮崎営業所 宮崎県都城市一乃城町99-9-1 TEL 0986-22-8400
名古屋営業所 愛知県名古屋市中区松原2-2-33 新美ビルディング6階 TEL 052-339-2631 FAX 052-339-2632	北海道営業所 北海道札幌市北区新川2条5丁目4番12号 TEL 011-769-2111 FAX 011-769-2112

PRINTED IN JAPAN



巻頭特集

チャイナバブル

～不動産バブルから読み解く中国の今～

時代を読む 復興の向こうにある観光立国の姿を見据えて

KEY PERSON

仁・義・礼・智・忠・
信・孝・悌

(株)リユーコーポレーション
代表取締役 **本田 貴司**



「一生勉強一生青春」を座右の銘に
日々着実に努力を積み重ねる」

旅行会社で営業職に携わっていた際、建築会社の社長からヘッドハンティングされ建築業界に飛び込んだという本田社長。未経験からのスタートで多くの困難もある中、社長は日々努力を重ねて技術を習得し、独立を果たした。そんな社長の座右の銘は、「一生勉強一生青春」。詩人であり書家でもある相田みつを氏に所縁があったことから、彼の作品であるその言葉を自身の人生訓にしたという。「行動を変えると考え方が変わる—そうした意識を以て何事も前向きに行動し、ずっと学び続けなければ心が老いることはありません」と、温和な表情で言葉を紡ぐ社長。迷いなき信念を胸に、実直に歩む社長の姿は、力強く、自信に満ち溢れている。

(対談記事は50～51頁に掲載)



建築工事業 分譲企画・設計・施工 リフォーム企画・設計・施工
 建築工事登録 兵庫県知事（般-20）第 301942 号
 一級建築士事務所登録 兵庫県知事（一級）第 303285 号

株式会社 リューコーポレーション

兵庫県宝塚市小浜 3 丁目 12 番 7 号
 TEL 0797-84-1027 FAX 0797-20-9718



「お客様の人生の一部を担うことに誇りを持って家づくりに情熱を注ぐ」

■建築業を請け負う『リューコーポレーション』は、「上昇し続ける昇り龍」をイメージして名付けられた社名を冠し、2008 年の設立より確固たる基盤を築きお客様から厚い信頼を寄せられている優良企業だ。「家は人生」とし、その人生設計の一部をお手伝いさせていただくことに誇りを感じながら仕事に臨む本田社長にお話を伺った。

培った技術・知識・ノウハウを活かして
 お客様本位の会社経営に徹する

石橋 早速ですが、本田社長の歩みから伺います。

本田 学業修了後、最初に就いた仕事は旅行会社で、そちらで社会人として実務経験を積んでいました。そうして、日々仕事に励む中で、自分に合った職業が他にあるのではないかと考えていました。そんな折に、ある建築会社の社長と出会い、「うちにこないか」と熱心にお誘いいただいたのです。全く畑違いの業種で少し迷いもありましたが、一念発起してチャレンジしようと思い、そのお誘いをありがたく受けることにしました。それがこの業界に入るきっかけで、当時はバブルの時期で建築業界も勢いがあり、寄せられる仕事も多く目が回るほど忙しい日々を送りました。ただ、時代が変わりバブル崩壊の

時期から業界も次第に下火に。将来を見据えた時に、もっと多様な技術、知識が必要だと感じ、同業他社でさらに研鑽を積むことにしたのです。そちらは戸建て住宅を主に手掛けている会社で、18 年間勤める中で新事業部の立ち上げも経験させていただき、経営についても学ばせてもらいました。その後、自分の理想とする建築、サービスを追求したいとの想いが高じ、2008 年に独立を果たした次第です。

石橋 御社ではどのような事業を展開



建築部の岡田真美子さんを交え、
 インタビュアーの石橋正次氏と共に記念撮影



QUEST COMMENT

石橋 正次（俳優）

『リューコーポレーション』さんは従来の工務店とは一線を画すスタイリッシュな外観・内装で、本田社長の洗練されたセンスが窺えます。また、社長の語り口は非常に柔らかく、とても誠実な人となりました。益々のご活躍を期待しています。

お客様から届いた一通の手紙

▼対談中、お客様から届いた1通の手紙を見せてもらった。それは、理想の住まいを求めて業者探しの長い道のりを辿った家族が、関係者各位への感謝を綴ったもの。その一部を紹介したい。「完成した我が家を前にして、改めて感慨深い心境にいます。(中略) 私たちは理想や夢を買おうとしていたのではなく、現実の生き方を買いたかったのだと改めて思いました。(中略) 工事中、いつ伺っても気持ちよくご説明して下さいました。安心して施工を任せることができました……」――。

この手紙一つだけでも、『リユコーポレーション』がいかにお客様本位の対応に徹しているかが窺えるだろう。



されているのでしょうか。

本田 分譲住宅の施工を中心に、店舗や病院などの施工、リフォームも手掛けています。前職で一戸建ての分譲に特化した施工を請け負っていましたから、そうした経験・ノウハウが今に活かされていると感じております。お陰様で、現在は多くの分譲住宅の対応をさせていただいています。

家づくりは1軒1軒が真剣勝負 誠心誠意の姿勢で取り組む

石橋 お勤め時代も含めて、家づくりに携わるにあたって大事にされていることをお聞かせ下さい。

本田 いかに迅速に、柔軟性と誠意を持って対応していくかです。小回りの利くフットワークの良さが中小企業の武器の一つだと思いますから、そうした部分を大事にお客様と真摯に接するように心がけています。建築業界はものづくりの世界ですが、あくまでもサービス業の1つだとの認識を持ち、いかにお客様にご満足いただけるかを大切にしています。お客様との会話の中では、常にお客様が何を思い、何を求めているらっしゃるのかを考え、一步も二歩も先回りして対応するようにしています。今お話をさせていただいているこの打ち合わせルームも、お客様が心を開いてお話ししやすいようにとの考えの基につくっています。

石橋 ガラス張りで、明るく開放感のあ

るスペースですね。おっしゃるとおり、閉塞感がありませんから、心を開いてお話できるような心持ちになります。

本田 ありがとうございます。ただ、私たちはお客様とお話を進めていく中で、そうした開放感を大事にしながらも、常に緊張感をもって対応させていただくように努めています。家は生涯に一度の大きな買い物と言わ

れますから、私共もお客様も真剣勝負。一つひとつの言葉に責任を持ち、ほどよい緊張感をもってコミュニケーションを図ることが肝要だと考えています。

石橋 なるほど。御社のそうした真摯な姿勢が、お客様からの信頼を呼び込むのでしょうか。

本田 当社では「design for your life.」をテーマに掲げています。家は人生そのものであり、その人生をデザインし彩りを与えていくのが私共の仕事だと考えています。ですから、「家を造る」といった感覚ではなく、お客様の人生設計の一部分をお手伝いさせていただいているという発想で、スタッフ一同日々の仕事に臨んでいます。

石橋 現在、スタッフの方は何名ほどいらっしゃるのでしょうか。

本田 私を含めて4名で、日々真剣勝負で頑張っています。スタッフにいつも伝えていることは、何よりも信用を大切にすること。たとえば、日々の仕事の中で決断が必要な場面に立たされた時、利益ではなくまず信用を第一に考えるようにと言っています。そのために重要なのは誠実で正直であること。一

代表取締役

本田 貴司



Takashi Honda

一級建築士／性能表示評価員登録

京都出身。学業修了後、旅行会社に就職し、カウンター業務を経て営業職に従事するように。25歳で建築業界に転身し、2社で経験を積む。その中で多様な価値観、知識、技術、ノウハウを身に付け、2008年に独立を果たす。

つのごまかしで、積み重ねた信頼が瓦解することもありますから、正直な対応は何よりも大事です。ですから、私たちは何事も決してうやむやにせず、できることとできないことを丁寧にお話させていただいています。

石橋 では最後に今後の展望を。

本田 今後も、お客様の人生設計の一部をお手伝いさせていただいていることに、より一層の情熱を持って取り組んでいこうと考えています。そして、“今日よりも明日、明日よりも明後日……”と日々改善と研鑽を積み重ね、誠心誠意お客様第一の姿勢を貫いていく所存です。

(2012年3月取材)

